

あっという間に12月となり、今年も残すところ20日となりました。学校はあと2週間で冬休みに入ります。朝のあいさつをしていると、ある2年次生の姿が目に入りました。「あれ？髪の色、黒くなったね」と私が言いましたら、「来年は就職を考えているので今のうちから直すんだ」と答えてくれました。もう来年の自分の姿を思い浮かべて、今から行動に移すことができることは素晴らしいことです。この生徒の背後にはもっとたくさんの将来を見据えて今を過ごしている生徒たちがいます。「わかった、わかった」と口に出すだけでなく、行動で示すことの大切さを教わった朝の出来事でした。

【研修旅行】

12月1日から2年次生が研修旅行に出発しました。昨年は新型インフルエンザの流行で各校とも大変に緊張した修学旅行となりましたが、今年は何事も無く出発できたことが何よりでした。沖縄方面、関西方面ともに予定した行動を終え、無事に帰着しました。本校の研修旅行は系列によって体験等の内容が違うところにあります。自分で考えて、自分で選択するという考え方が研修旅行にも出ています。

研修旅行が終わると、2年次生はいよいよ卒業年次を迎えます。自分の進路を実現するという大きな目標に向けて成長してほしいと思っています。

【課題研究合同発表会 12月1日】

3年次生の課題研究の発表会が1年次生も参加して行われました。各系列の代表生徒による発表がありました。「アボカドの研究」「世界の料理」「日本の神話」「演劇と俳優」「世界の環境問題」の5つの発表でした。いずれもパワーポイントを使った説明であり、説明画面の作成まで自分で行ったものです。

自分の考えや知識をいかに人に上手に伝えることができるかを学ぶ重要な発表会だったと考えています。私が高校生だった頃、携帯もなければ、パソコンもありませんでした。もちろん総合学科も課題研究もありませんでした。そんなことを考えながら生徒の発表を聞いていました。

【コスモスの整地作業 12月8日】

いつになく暑い夏でした。温暖化という言葉を実感した夏でした。12月に入っても温かさが続いています。恒例の川沿いのコスモスの整地作業が行われました。今年は夏の暑さやこの間の冬の暴風雨にも会い、厳しい天候の中でもよく花を咲かせてくれました。生徒とご近所の方々が力を合わせて整地作業に取り組んでいました。来年も綺麗なコスモスを咲かせてほしいと願っております。

【高校生エイズフォーラムに参加 11月27日】

大和市生涯学習センターで高校生エイズフォーラムKANAGAWAが主催する「音楽とトークで感じるAIDS」が開催され、本校からも生徒が参加しました。本校ではこの問題に保健委員会のメンバーと有志生徒が取り組んでいます。活動の成果は文化祭でご覧いただいたとおりです。当日は生徒が作った資料も会場に展示しました。また、ステージには3人の藤総生が立ってエイズ患者や取り巻く人々の詩を朗読して会場の参加者から大きな評価をいただくことができました。日常の取組みが形となって示すことが出来ることをとても嬉しく思います。